

川崎市立学校施設包括管理業務に係る 公募型プロポーザルの審査結果について

令和 9 年 4 月から市内全域の市立学校を対象に包括管理委託を導入するに当たり、「川崎市立学校施設包括管理業務」を受託する事業者を公募型プロポーザル方式により募集を行ったところ、3 グループから応募・提案がありました。

これらのグループからの提案内容を、学識経験者で構成する「教育委員会事務局民間活用事業者選定評価委員会（以下、「選定評価委員会」という。）」において審査し、その審査結果を踏まえ、優先交渉権者を決定しました。

今後は、優先交渉権者と契約交渉を行った上で、令和 8 年 10 月頃を目途に契約し、業務開始に向けた準備を進めていきます。

1 優先交渉権者

（１）事業者

ザイマックスグループ・JFE 東日本ジーエス共同企業体

代表事業者：株式会社ザイマックス

構成事業者：JFE 東日本ジーエス株式会社、株式会社ザイマックス関西

（２）提案金額（税込）

1,838,224,521 円／年

（参考）提案上限額 1,850,200,000 円／年

2 応募事業者（50 音順） ※いずれもグループでの応募のため代表事業者名

株式会社ザイマックス

日本管財株式会社神奈川支店

和光産業株式会社

3 審査結果

	評価点 (満点 1,000 点)
優先交渉権者	767.15 点
A 者	748.00 点
B 者	733.84 点

※提案者の競争上の地位に配慮し、優先交渉権者以外の順位は公表いたしません。

4 選定理由等

- ・学校現場を十分理解した提案であり、業務の品質、進め方、緊急対応体制等が高く評価された。
- ・市内事業者の受注機会の確保について、積極的な活用が期待できる提案が高く評価された。
- ・バックアップ体制が整っており、総括責任者を含む実施体制への信頼性が高く評価された。
- ・データ活用等、デジタル技術を活用した高い水準での業務遂行や業務改善の効果が期待できる提案であった。

※ なお、選定評価委員会での選定後、庁内の決裁を経て優先交渉権者として決定しています。

5 公募及び審査の経過

(1) 公募の経過

令和8年4月27日 実施要領等の公表
令和8年5月25日 質問への回答
令和8年6月29日・30日 個別対話
令和8年7月16日 提案書受付期限

(2) 審査の経過

令和8年4月17日 第1回選定評価委員会
令和8年8月26日 第2回選定評価委員会
令和8年9月11日 審査結果（優先交渉権者決定）の公表

(3) 選定評価委員会委員

◎は部会長（敬称略・五十音順）

氏 名	所 属
青木 芙美子	道しるべ法律事務所 弁護士
朝日 ちさと	東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科 教授
志村 恵美子	志村公認会計士事務所 公認会計士
諏訪部 真史	相模女子大学 教職センター 副センター長 特任教授
◎ 難波 悠	東洋大学大学院 経済学研究科 公民連携専攻 教授

6 今後のスケジュール

令和8年10月頃 契約締結

以降、業務開始に向けた準備（市内事業者・学校への説明等を含む。）

令和9年4月から 業務開始

【参考】事業の概要

- (1) 件 名 川崎市立学校施設包括管理業務
- (2) 対象施設 川崎市立学校 176 校
(小学校 115 校、中学校 52 校、高等学校 5 校、特別支援学校 4 校)
- (3) 契約期間 令和 8 年の契約締結日から令和 14 年 3 月 31 日まで
(業務期間は令和 9 年 4 月 1 日からの 5 年間)
- (4) 業務内容 対象の学校施設及びその付帯設備等に関する以下の業務を包括的に管理する。
 - ア 施設マネジメント業務（巡回点検、軽微な補修、システム導入等を含む）
 - イ 維持管理業務（保守点検、清掃等）
 - ウ 修繕工事（400 万円以下／件の工事の発注・工事監理・支払業務）

※川崎市立学校施設包括管理業務に関する公募型プロポーザル ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/templates/proposal/880/0000186810.html>



問合せ先

川崎市教育委員会事務局教育環境整備推進室 小山

電話 044-200-2866